

学習課題(中学校3年生)



【社会】

＜内容＞ 戦争に向かう^{よろん}世論

○第一次世界大戦後に国際連盟が設立されたにもかかわらず、なぜ、欧米諸国や日本は再び戦争につき進んだのでしょうか、調べたり考えたりしたことを、取組シートやノートにまとめましょう。

＜取り組み方＞

- (1) 教科書 P232 の資料①～④や本文を参考に、世界^{きょうこう}恐慌が起きたきっかけを調べてまとめよう。また、教科書 P232～233 の本文や資料⑤～⑦の資料を参考に、世界恐慌が日本人々の生活に与えた影響を調べてまとめよう。
- (2) 教科書 P234～235 の本文を参考に、世界恐慌に対して欧米諸国がとった対応を調べてまとめよう。
- (3) 教科書 P236～238 を参考に、1930 年代に日本でおきたできごとを調べて、政治の変化の流れをまとめよう。
- (4) P239 を参考に、戦争を続ける中で定められた法律や、人々の生活におきた変化を調べてまとめよう。

※ヒトラーがドイツで^し支持を得た理由を、教科書 P214～215 や P234 を参考に考え、自分の言葉で取組シートやノートにまとめてみよう。

＜学習のヒント＞

- (1) 不景気が社会や人々に与える影響を、アメリカと日本の様子を比較してまとめてみましょう。
- (2) アメリカ、イギリス、フランス、ソ連、イタリア、ドイツが行った政策や事柄の違いに着目してみましょう。
- (3) 教科書 P237 の資料⑥を参考に、大正デモクラシーの時代と比較しながら政党政治がどのように変化したのか考えてみましょう。
- (4) 教科書 P238～239 の資料を参考に当時の社会の雰囲気からも考えてみましょう。
●本文中に出てきた国や地名の場所を地図帳で確認してみましょう。